



2024-2025年度 RI テーマ

The magic of Rotary  
(ロータリーのマジック)

会長 ステファニー A. アーチック

2024年11月7日発行 会報第1212号

今週のプログラム

(2024年 11月7日 第1212回例会)

『留学生との交歓会』

担当：石田夕子 国際交流・青少年委員長

次週のプログラム

(2024年 11月14日 第1213回例会)

卓話：仕事とオフのよもやま話

担当：石田夕子会員

第1211回例会 (2024年 10月24日) の記録

<会長の時間>

高尾 修会長

本日は2660地区ガバナー公式訪問で、大橋 秀典ガバナー様にお越し頂いております。

同行者として、大阪ネクストRC地区幹事 吉岡 泰造(よしおか たいぞう)様 同じく大阪ネクストRC幹事 辻本 武玄(つじもと たけはる)様にもお越し頂いております。

大橋ガバナー様、後ほどよろしくお願ひ致します

国際ロータリー会長ステファニーA.アーチック氏は、「それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび 寄付するたび、皆さんはマジック（魔法）を起こすのです」と述べられています。

9月5日の会長の時間にお話ししました、新しい切り口で創立されたクラブを紹介させて頂きます。柏中央RCで、承認されたのは2024年5月13日・会員数23人・会費12万円・入会金3万円・例会月2回で例会方式は対面1回・オンライン1回・食事無し・男女比21:2人ということです。心掛けておられることは、(1) 入会時における平等・公平の精神を説明し、同じ会費を払い、在籍年数や役職による格差が発生しないように規定 (2) クラブライフを楽しみ、得意分野奉仕で実践し、楽しい人生を全うしたいとのことです。(3) 例会時にロータリーの歴史や奉仕の精神を学ぶ「ロータリー学習タイム」を設け、メイクアップや懇親会を開催する。

(4) 比較的若い会員で構成されていますので、既成概念にとらわれず、事業を進めたいとのことです。

以上ですが、この新しいクラブの在り方は今までのロータリークラブの既成概念を超越したクラブであることに注目しています。そして千里メイプルRCは少人数のクラブですので、改革・革新が必要と考えます。従来のロータリーの価値観の見直しを計りながら新しい千里メイプルRCを目指したいと考えます。

従来からの「ラオスへの保険衛生支援」や子供食堂「放課後キッズ」や能登半島震災支援等を行っていきます。そして、スポンサークラブの千里RC、姉妹クラブの福島21RCとも、交流や奉仕活動を通じてさらなる友情を深めたいと願っています。

最後に、千里メイプルRCはクラブの活性化を計り、「明るく魅力あるクラブ作り・青少年育成の奉仕活動の推進」等を通じてマジックを起こしたいと考えます。

<本日のゲスト> RI 第 2660 地区ガバナー 大橋 秀典様 (東大阪東 RC)  
RI 第 2660 地区幹事 吉岡 泰造様 (大阪ネクスト RC)  
幹事 辻本 武玄様 (大阪ネクスト RC)

<出席報告> 水本 徹 SAA  
会員数 17 名 (内出席免除会員 1 名)  
本日の出席者数 12 名  
(内出席免除会員 1 名・名誉会員 0 名)  
本日の出席率 70.59%

<ロータリーソング> 全会員  
♪奉仕の理想♪

<本日の演奏曲目> 近藤 美里さん  
1. 秋 桜 (コスモス) 2. リベルタンゴ  
3. 秋の色は恋の色 4. 慕 情

<幹事報告> 藤田 芳浩 幹事  
1. 来週 10 月 31 日は定款に基づく休会です。  
次回はル・ジャルダン (夜例会) にて「留学生との交歓会」を開催致します。

<SAA報告> 水本 徹 SAA  
※ニコニコ奉仕金  
村田会員 ガバナーようこそ。本日は宜しくお願ひします。  
小山会員 コメントなし

※ラオス基金  
水島会員 大橋ガバナー様 本日はありがとうございます。

※ロータリー財団  
高尾会員 吉岡様・辻本様 本日はよろしくお願ひ致します。

※米山記念奨学会  
高尾会員 大橋 秀典ガバナー様 本日はよろしくお願ひします。  
藤田会員 辻本様・吉岡様ようこそ！！本日宜しくお願ひします。  
小山会員 コメントなし

※メイプル基金  
山本会員 大橋ガバナー 本日よろしくお願ひします。  
藤田会員 大橋 秀典ガバナーようこそ！！本日宜しくお願ひします。  
水本会員 大橋ガバナー 宜しくお願ひします。  
柳原会員 税務調査忙しいです！  
小山会員 コメントなし

## ＜卓 話＞ RI 第 2660 地区ガバナー 大橋 秀典様

2024-25 年度ステファニー A. アーチック RI 会長のテーマは『ロータリーのマジック : The Magic of Rotary』です。マジックと言っても、魔法の杖を振って色々な問題を解決しようというものでは決してありません。私たちロータリアン自身が、さまざまな活動を通してマジックを起こしていきましょうという呼びかけなのです。

では、どうやってマジックを起こしたら良いのでしょうか。そのキーワードとして RI が強調しているのが「ロータリーの行動計画」です。今年度の地区年次目標も、それに沿って策定しています。クラブの皆様に特に御協力頂きたい内容に絞り説明させていただきます。

まず、大きなインパクトをもたらす取り組みとして、今年度もポリオデーに合わせたイベントを 10 月 20 日に開催しました。ロータークトクラブをはじめ、各青少年グループ、ロータリーファミリーが一同に会し、ポリオ根絶への学びとチャリティを行うこの取り組みも 2 年目となり、今年はより充実した内容になったと感じます。当日開催した全地区合同のフレッシュロータリアン研修交流会も大変盛り上がり、今後益々ロータリアンとして活躍してくれると感じました。各クラブからのご参加・ご推薦ありがとうございました。

昨年度のポリオイベントを通じた寄付により、地区内の全 RAC が地区補助金申請の要件を満たしました。そして、実際に 10 クラブから申請がありました。また、能登半島地震への支援を呼びかけたところ、7 件もの震災支援プロジェクトが申請されました。本当にありがとうございます。平和に直接寄与する優秀な若者を育てるグローバル奨学生や平和フェロー推薦への御協力ありがとうございます。皆様の周りの熱意ある若者に機会を与え、現実的な平和へのアプローチを今後も進めましょう。米山は他国との平和の架け橋となる人材育成プログラムです。引き続き奨学生への支援をお願いします。

これらの活動は、すべてロータリアンの寄付が原資です。『世界で良いこと』への理解を拡げ、全ロータリアンからの寄附を推進していきましょう。

2660 地区内の 78 クラブのうち、会員数が 20 名以下のクラブが 13 クラブに上ります。少人数クラブの活性化は地区的喫緊の課題です。しかし、会員数と活性化は別問題です。RI は 3 年後のクラブのなりたい姿を思い描き、それに向かって目標を継続して行く取り組みを進めています。どうしたらクラブの 3 年後をより良いものにできるのか、全員で考えてみてください。若いリーダーを育てるこも大切です。その意味でも、今後の RYLA プログラム等の青少年奉仕活動への積極的なご参加を宜しくお願いします。

今年度の下半期は、いよいよ大阪・関西万博が始まります。多くのクラブの皆様には、EXPO フェスタや拡大例会へのご協力ありがとうございます。4 月 12 日の開幕祭、ご来阪の皆様をおもてなしする「ええもんマップ」など、引き続きご協力をよろしくお願ひします。

それぞれのクラブが、3 年後のありたい姿を思い描き、それに向かって進んでいく事で、私たち自身を、社会を、未来を変えていきましょう。みんなでマジックを起こしましょう！



大橋 秀典ガバナー



地区大会 PR 吉岡 泰造様 辻本 武玄様

